

「2022 年夏季交流会」

4 人の卒後 9 年目の医師に聞くの感想をお願いします。

•	卒後のイメージが湧いた。県の方や中澤先生と協力して、長野県の医療に貢献したいと感じた。
•	就学資金制度についてマイナスに捉えるのではなく、長野県の医療にどう関わっていくか、自分の興味のある分野とどう繋げていけるか、大学での生活で少しずつ考えていこうと考えさせられました。
•	今までは 9 年間の制限に少し不安な考えを持っていたけど少しプラスに考えられるようになりました。
•	内科の専攻ということもあるが、特に大きな問題なく義務年限が終わるという話が聞けて、将来に対して安心できた。
•	実際に体験してきた人の話を聞けたのでとても参考になった。このような機会はとてもありがたい。
•	内科を専門とする方々で、私の目指す方向とは違うので全てが参考になるという訳ではなかったのですが、周りの方々が支えてくださるから過度に心配することはないという言葉で安心しました。
•	実査に 9 年間働いた先生方のお話を詳しく聞けて参考になりました。
•	具体的な話が聞けてよかった
•	先生方の内科であればキャリア形成に大きな遅れ等を感じてはいないという話に少し安心した。
•	卒業後の不安があったが、私も歩むこととなる道をすでに歩いた先生方話を聞いて、色んなニーズを知る機会があるからそこまで悪いものではなく、いい部分も沢山あることを知り、少し不安を払拭できた。
•	卒後のキャリアプランについてイメージを持つことができた
•	貸与者の今までとこれからがそれぞれの視点からお聞きすることができ、参考になった。
•	卒後 9 年目の医師に話を聞く機会がなかなかないので、非常に良い機会だった。内科の先生方は修学資金制度でも他の人とあまり違いはないとおっしゃっていたが、小児科や産婦人科ではどうなのか気になった。
•	率直な意見を聞くことができ、また、9 年目の先生からお話を聞くというとても貴重な機会をいただけてありがたかったです。義務年限が終わった後に県外に出るのかという質問はとても興味深かったので、他のいろんな先生にも聞いてみたいと思いました。
•	とても素直な意見をお聞きすることができ、貴重な機会でした。内科を選択した先生方でしたが、大きなデメリットはなく、同年代では経験できないことを経験できたというメリットもお聞きできたのが良かったです。また他の診療科を選ばれた先生方のお話もお聞きしてみたいです。
•	現実的なお話を聞くことができ、とても役に立ちました。
•	卒後の不安が多かったが、他大学からの先輩方のお話が聞けたため、とても参考になった。

•	県内で十分な経験を積むことができるとわかってよかった。
•	これからの将来がより見えるもので出席して良かったです。
•	内科系だと、医師不足病院での一般内科的な診療をすることで、できる幅が広がりそうで魅力的であった。ただ手技のテクニックが劣らないか心配であった。
•	内科には進まないの、少し違う部分もあったが、病院での働き方の参考になりました
•	9年を終えて実際どうだったか、それぞれ違う病院を経た先生方のお話を一挙にきけるととても良い機会だった。
•	実際に9年働かれた先生方の経験談などは学生の自分にとっても利益がありました。どうしても長野県や特定の専門科に縛られるイメージが付き纏ってしまいましたが、融通が効き、先生方も配慮をしてくださることがわかり安心しました。この奨学金は県民などから支払われているため、その自覚を持ち続けることが重要だと思いました。
•	実際に貸与を受けて義務年限を経た医師の方のお話が聞けて、とても良い場でした。
•	9年の勤務を終えた後の自分のイメージが全く出来ていなかったの、どんな病院でどんな医療を行っているか、またどういったお考えを持っているのかを知ることができ、漠然としたイメージが少し固まったような気がする。地域枠をサポートして下さる職員の方が気遣ってくれるため安心して良い、というお話には非常に安心しましたが、それでもやはり今からひとつひとつの授業を大切にするなど、出来ることをしていきたいと思う。
•	外科専門医を目指す先生もしくは専門医となられた先生のお話を聞く機会があれば嬉しいと思いました。
•	不安はなかったかに対する質問に対して、先生方は、最終的にはなんとかかなとおっしゃっていて、実際に9年間働いている人から直接そのような事を聞くことができたのでよかった。
•	医師不足病院での勤務の実際を垣間見ることができてよかった
•	実際に勤務してからでないといけない修学資金貸与のメリット・デメリットやそれに対する先生方の率直な意見を聞くことができて、とても良い時間でした。先生方のご都合もあるかと思いますが、今度は内科以外の先生のお話も聞いてみたいです。
•	内科系に進んだ場合の修学し金制度がどのように関わったかが知れた
•	全員内科医ではあるものの、色々な立場の話を聞くことができとても良かった。今後もこのような話が聞けると修学資金制度についても明確に理解できると思うので、あるといいなと思った。
•	卒後9年目の医師の先生方の実際のお話が聞けてとても良かったです。少しずつ、自分の将来についてもイメージできるようになってきた気がします。ありがとうございました。
•	より身近に感じられ、将来についてイメージを持つよい機会だった。
•	漠然と不安はありますが、とにかく今頑張ることが大事なのかなと感じました。先輩方の話を聞くことができる機会が非常にありがたいと思いました。
•	先生方がどのようなキャリアを積んできたのか知ることができ良かった。是非内科以外の先生のお話もお伺いしたいと思いました。
•	この制度を利用した際に良かったことをお聞きしたいです。
•	正直修学資金貸与に関して将来縛りがどのように効いてくるのか不安があったが、話を聞きそんなことないのだと感じた。

•	地域に貢献されている様子がわかり、自分も頑張ろうと思った。
•	これから医師としての人生を歩んで行くことになる中、とても参考になるお話をたくさん聞くことができました。
•	実際に働いている先生方のお話を聞くことができ、将来のイメージを具体的に持てたことが良かったと感じました。
•	9年間働いたことで何を学ぶことができたのか、また足枷になることはあるのかなど生の意見を聞くことができて良かったです。
•	実際に修学資金を貸与された先輩方がどのようなキャリアを進んでいるのか知れて良かったです。自分の進路を考えるための参考になりました。
•	修学資金貸与によって自分の医師としてのキャリアにどう影響したかなど、不安に思う部分の話が聞けたのが良かったです。
•	9年間を終えた医師の方々のお話から、自分の学びたいことに応じて個別に対応いただけるとのことで、結果的に貸与を受けたことが総合的には満足とおっしゃっていたので、良かったです。
•	忌憚ない意見をたくさん聞くことができて良かったです。実際卒業後の進路について多少気になるところはあったので、その点で参考になりました。
•	付度なく公平な観点での「修学資金をとって実際のところ良かったか」という答えを聞いたので良かった。こんな質問、みんな良かったとしか言えないのでは……？と初め思ったが、先生方との信頼関係の方が強かったのだと感じた。聞けて良かった。
•	非常に参考になった。1年生のタイミングでお話を聞くことができて、大変良かった。
•	先輩の医師の話が聞けて良かった。
•	先輩たちのお話を聞くことができとても貴重な機会でした。卒後のことや学生時代のことなど沢山のアドバイスをいただけて良かったです。
•	それぞれの先生方が理想の医師像を目指して異なる働き方をしているということを知った。選択肢は様々あると感じた。
•	修学資金貸与を受けることで自身のキャリアが狭まってしまうのではないかという漠然とした不安があった。だがどの先生もあまり狭まったと考えておらず、貸与を受けたことについて肯定的であったためとても安心できた。
•	実際借りていた先輩が、修学資金に対してどのような想いをもっているのか知ることができて参考になりました。